

東京大学教育学部附属中等教育学校

芸術祭

音楽創作や「ことば」のワークショップ・多様な分野のプロフェッショナルによる講演会、ビジュアルアート制作・展示など、私たちが「一流」だと思う講師陣と共に、「中高生がワクワクしながら体験し、楽しく学べるプログラム」が盛りだくさんです！

○日時 2022年3月20日(日)-21日(月・祝)
11:00~16:00 (10:30受付開始)

○場所 東京大学教育学部附属中等教育学校
一部企画は【Zoom】からの参加・視聴が可能です。

○お申込み 3月13(日)まで **完全申し込み制・参加無料**

お申し込みフォーム URL:

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfIT2kiUeYBZKizBksHTI7RhrYaci3363Nh7b2irr7l2GTDdQ/viewform?usp=sf_link

又は右側の QR コードから→



詳細は Instagram で随時発信していきます。フォローお願いいたします♪→



主催:芸術祭実行委員会 協賛:株式会社サクラクレパス、マルマン株式会社



—両日開催企画—

音楽はトートバッグの中に～さがして、つくって、かなでよう!～

1日目

会場 体育館

時間 14:30～16:00

2日目

会場 大教室

時間 14:30～16:00

講師

Senju Lab Kids



『知らない』から『好き』になる』をコンセプトに活動する、東京藝術大学学生による音楽と美術のWSチーム。2016年始動。これまで計10回のWSを開催。

チームに分かれて、Senju Lab Kids オリジナル楽曲のピアノパートに沿いリズムパートを制作&自分の手荷物の中に隠れている“楽器”を使って演奏会を行います! チームごとに「違う“楽器”」、「違う“リズム”」、「違う“音色”」の「曲」を作っちゃおう!

会場のみ

定員1日目:20人 2日目:30人

対象:小学校新5年～新中学生

世界をつなぐ楽器たち～パターンミュージックを楽しもう～

1日目

会場 生徒ラウンジ

時間 11:30～12:45

2日目

会場 生徒ラウンジ

時間 11:00～12:15

講師

坪能 由紀子



国内外で音楽づくりに関するWS、講演等を行っている。現在、日本女子大学名誉教授、東京大学芸術創造連携機構(ACUT)講客員フェロー。

民族楽器と自分たちで作るオリジナル楽器を使ったワークショップです!簡単なりズムを繰り返し演奏する「パターンミュージック」は夢中になること間違いなし!

会場のみ

定員:両日20名

対象:新中高生



—1日目開催企画—

写真家の現実～写真家を志す～

会場 多目的室 【Zoom あり】

時間 11:00～12:30

講師

並木 隆



1971 年生まれ。高校生時代、写真家・丸林正則氏と出会い、写真の指導を受ける。東京写真専門学校(現・ビジュアルアーツ)中退後、フリーランスに。心に響く花をテーマに、各種雑誌誌面で作品を発表。公益社団法人 日本写真家協会、公益社団法人 日本写真協会、日本自然科学写真協会会員。

写真家本来の仕事は自己表現作品を撮影、プリントして販売することですが、現在の日本でそのような活動をしながら生活できている人はほとんどいません。なぜでしょう?では何をして活動費や生活費を捻出しているのか?なぜそんな写真家を志したのか?そんな写真家の世界を少しですがお話したいと思います。

Zoom 視聴あり

定員:50名 【Zoom】:100名

対象:新小学5年生～大人

捨てないアパレル～未来と向き合う選択～

会場 多目的室 【Zoom あり】

時間 14:30～16:00

講師

保坂 郁美



株式会社ニニ取締役兼デザイナー。京都造形芸術大学卒業。只今、「捨てないアパレル」を目指すべく持続可能な取り組みに邁進中。2020 年埼玉県主催 SAITAMA Smile Women ピッチ 2020 で最優秀賞受賞。

アパレル業界の大量生産、大量廃棄の問題や、一人ひとりに合った、「長く使える洋服」を提案する活動について、保坂さんにお話しいただきます。また、洋服のリメイク案を考えるワークショップや、ディスカッションを通して、SDGs の「つくる責任、つかう責任」の大切さや、これからのアパレルについて考えていきます!

Zoom 参加あり

定員:50名 【Zoom】:50名

対象:新中高生



—2日目開催企画—

コップ人間になろう! 身近なもので世界が変わる!?

会場

トレーニングルーム

時間

13:00~14:30

講師

LOCO



世界でただ一人の紙コップアーティスト。嶋本昭三氏に師事、紙コップアーティストとして活動する。紙コップを用いてイベントやパフォーマンス、ワークショップを展開していく。愛・地球博にて糸でんわワークショップを開催。2006年にはイタリア・ベネチアで招待個展も開催。

コップをつなぎあわせて球状にしたコップ人間。偶然の産物ですが、かぶってみると、もう一人の自分が現れます。顔が見えない分、いつもの自分の役目を横において、新しい自分の一面を発見!また日常風景にコップ人間があらわれると、いつもは通り過ぎてしまう風景も、違って見えてきます。

会場のみ

定員:30名

対象:新中学生以上

「自分」を綴る ~書くチカラと見詰めるチカラのワークショップ~

会場

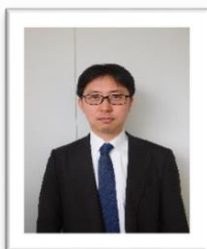
大教室

時間

11:00~12:30

講師

尾松 亮



作家・ジャーナリスト。東京大学大学院人文社会系研究科修了、モスクワ大学大学院文学部留学。海外調査を基に新聞や雑誌に寄稿。企業向けに思考法や文章術の研修を多数実施。

これまで数々の社会問題に関わり情報発信してこられた尾松さんの実体験をもとに、身近な言葉の「違和感」や、書くことの面白さについて、ご講演いただきます! その後のワークショップでは、参加者自身が文章を書きながら、学びを深めていきます。当日は筆記用具を忘れずに!

会場のみ

定員:30名

対象:新中学生以上



—2日目開催企画—

アイヌ イタカニ イタカンロー!～アイヌ語で話しましょう!～

会場

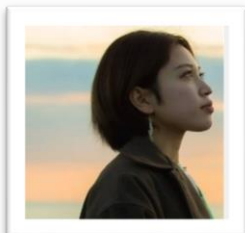
多目的室

時間

13:00～16:00

講師

関根 摩耶



アイヌ文化が今でも根強く残る北海道沙流郡平取町二風谷生まれ。現在は大学でアイヌ語研究会に所属。アイヌ語弁論大会2度最優秀賞受賞。YouTube「しとちゃんねる」にて友人とアイヌ語、アイヌ文化発信。イベントや教育機関でのイベント出演、非常勤講師として講演など。

アイヌ語を学んだり話してみたりしましょう。関根さん自身が感じてきたアイヌの文化や価値観についてお話しいたします。ぜひご参加ください! アイヌの人々のこと、また、工芸品や文様、音楽等、魅力的なアイヌ文化を知るきっかけになりましたら嬉しいです。

会場のみ

定員:20名

対象:高校生以上

他にも展示企画があります!

※当イベントでは感染症対策を徹底しております。

※感染状況によっては中止又は完全オンラインでの開催となる場合がございます。

当イベントは生徒(芸術祭実行委員会)が企画・運営を行っております。

